

八月一日から開かれた原水爆禁止一九八四年世界大会国際会議は、三日の閉会総会で「東京宣言」を採択しました。以下は同宣言の要旨です。

核戦争の危機はかつてなく高まっている。いまや、世界の世論を圧倒的に高揚させ、核兵器をもち続ける者たちを包圍し、孤立させるために立ち上がりなければならない。

要旨

一、われわれは「恐怖の均衡」による核戦争の抑止という考えを絶対に容認しない。われわれは、「核兵器」とは単に核弾頭を意味するものではなく、指揮・管制・通信および謀報のシステムをはじめとする核戦争遂行に必要とされるすべての施設・設備を含むものと認識し、それらの撤去を要求する。

東京宣言

原水爆禁止1984年世界大会国際会議



国際会議のもよう

二、われわれは、核戦争を阻止することは最も重要で、核戦争を通じて人道を阻むために全力をあげて抵抗する。

三、われわれは、核兵器廃絶および核戦争阻止の運動と結合し、核兵器の使用禁止、核実験の全面的禁止、世界各地への非核地帯の設置・拡大・結合、宇宙空間および海洋の軍事利用の禁止を実現する運動を追求する。各国政府に対しては、以下の諸点を共同の意志として表明する。



保安

もつと聞きかたくなに聞くが、「われ」の出費がたかむとをとおそれ、安全対策を安上がりに済ませようとする「逃げの理論」である。

対策会議について

港務所安全 平川道治 衛生委員 も、すべての人の知恵と力を結ぶ。設備の改善にしても、作業の見直しにして

「ヒロシマ・アピール」を採択、長崎へ 原水爆禁止世界大会は、六日までに国際会議、世界大会・広島の日程を終え、広島には「東京宣言」を採択された。このあと世界大会の舞台は八、九日の長崎へと移りました。

短信

「健保」臨教審が強行成立

国会終盤、最大の攻防として焦点になっていた健保保険法改悪法と臨時教育審議会設置法案が、衆院本会議でいっさいの賛成、討論なしで自民党などによって成立が確行された。中曽根自民党の「押しがまかり通ったわけですが、これによって国民との矛盾をいっそう深めることとなります。

赤井章さん逝去

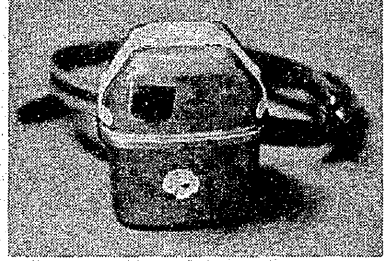
曙病院で療養中の、昭和三十八年十一月九日の三川鉦大災害で被災したCO患者の赤井章さん(六十七歳・大牟田市原山町一三三の一)は、七月二十九日同病院で逝去されました。

坑外統廃合問題で 会社に要求書提出

七月六日、貴方より提案された四山鉦、三川鉦の坑外修繕場の集約について十分検討した結果、この提案は坑外のあるゆる部門の下部化を意図した内容であり、長い間働いてきた職場を奪い、低賃金を押しつけ、直轄工の生活と権利を剥奪するものであります。

マスク規格見直しへ 通産省が西独に調査団

通産省は二日、一酸化炭素(CO)マスクの日本工業規格(JIS)の見直し作業に入る。同時に、安全基準の厳格な西ドイツに、専門調査団を九月中旬に派遣する方針を明らかにしました。



現在のCOマスク

COマスクは、正式には「一酸化炭素自己救命器」と呼ばれ、一酸化炭素を触媒で無害な二酸化炭素に変えます。炭鉱での使用が義務付けられています。現場で実際に使用する場合は、吸気温度が最高一〇〇度前後になることもあり、「マスクが口につけられず、役に立たない」との労働者の苦情が相次ぎ、また、一月十八日の有明鉦大災害ではそれが実証された形となりました。

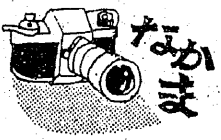
あほのだら

友衛 芝岡



平和

中曾根康弘



武田国夫さん

十二分 武田国夫さん 武田さんは、外見からは口づきにくい感じがするが、話を聞くと温厚、シンの強い人である。定年まで四カ月余り、元気が仲間と共に頑張り、バイク機で頑張っています。



武田さんは、大牟田市手鎌1534の4の自宅で奥さんと長男(29歳)次男(24歳)の4人暮らし。長女はすでに嫁いでいる。